

買い物代行サービス

が始まります！



詳細スペック

展開時寸法	1.7×1.5×0.4m	最大飛行時間	約50分
機体重量	10kg	最高速度	40km/h
最大離陸重量	25kg	最大飛行距離	20km
最大積載重量	最大5kg	搭載Boxサイズ	W320×D260×H200

新スマート物流 SkyHub®とは

デジタル技術と最新のテクノロジーを活用して、物流を持続可能なインフラとして強化、再構築する取組み、「新スマート物流」のしくみです。

地上の既存物流と空中のドローン物流が連携し、ラストワンマイル（最終拠点から消費者までの物流のこと）の配送において陸上輸送とドローンを用いた空輸の最適な組み合わせを提供します。

いつでもどこでもモノが届く新しい物流の形を実現し、効率的な物流ソリューションを提供します。

本町は2022年9月の台風第15号により土砂崩れや道路決壊、大規模な断水など大きな被害を受けました。小竹地区と壺町河内地区・文沢地区が孤立し、災害時における孤立集落への物資輸送の難しさを目の当たりにしました。このため、災害対応強化を重点項目に掲げ、町は孤立集落へのドローン配送を想定した実証実験を2023年度に実施し、災害時におけるドローン配送の有効性を確認しました。

そして、本町と株式会社エアロネクスト（産業用ドローンの技術開発会社）、セイノーホールディングス株式会社（物流会社）は、地域課題解決を目的とした連携協定を締結し、「新スマート物流 SkyHub®」の構築に動き出しました。

まずは、旧中川根南部小学校を拠点に、買い物代行サービスとフードデリバリーサービスを2024年6月から実施し、8月中には共同配送を予定しています。（9月を目途にドローンでの配送を開始する予定です。）

今後も、町民の皆様の安心安全、生活の利便性の維持・向上のため、新スマート物流事業を推進してまいります。

川根本町における物流に関する課題

災害時における 物資輸送問題

地球規模の異常気象
自然災害の頻発
孤立集落

食品アクセス問題 (買い物困難者問題)

高齢化や単身世帯の増加
地元小売業の廃業
公共交通サービスの減少

2024年 物流問題

ドライバー労働時間規制
輸送能力不足
物流コストの増加



令和4年台風第15号災害
小竹地区、吉町河内地区・文沢地区が孤立



川根本町の
後期高齢化率32.5%
(静岡県内2位)



配達日の縮小や
追加料金の可能性

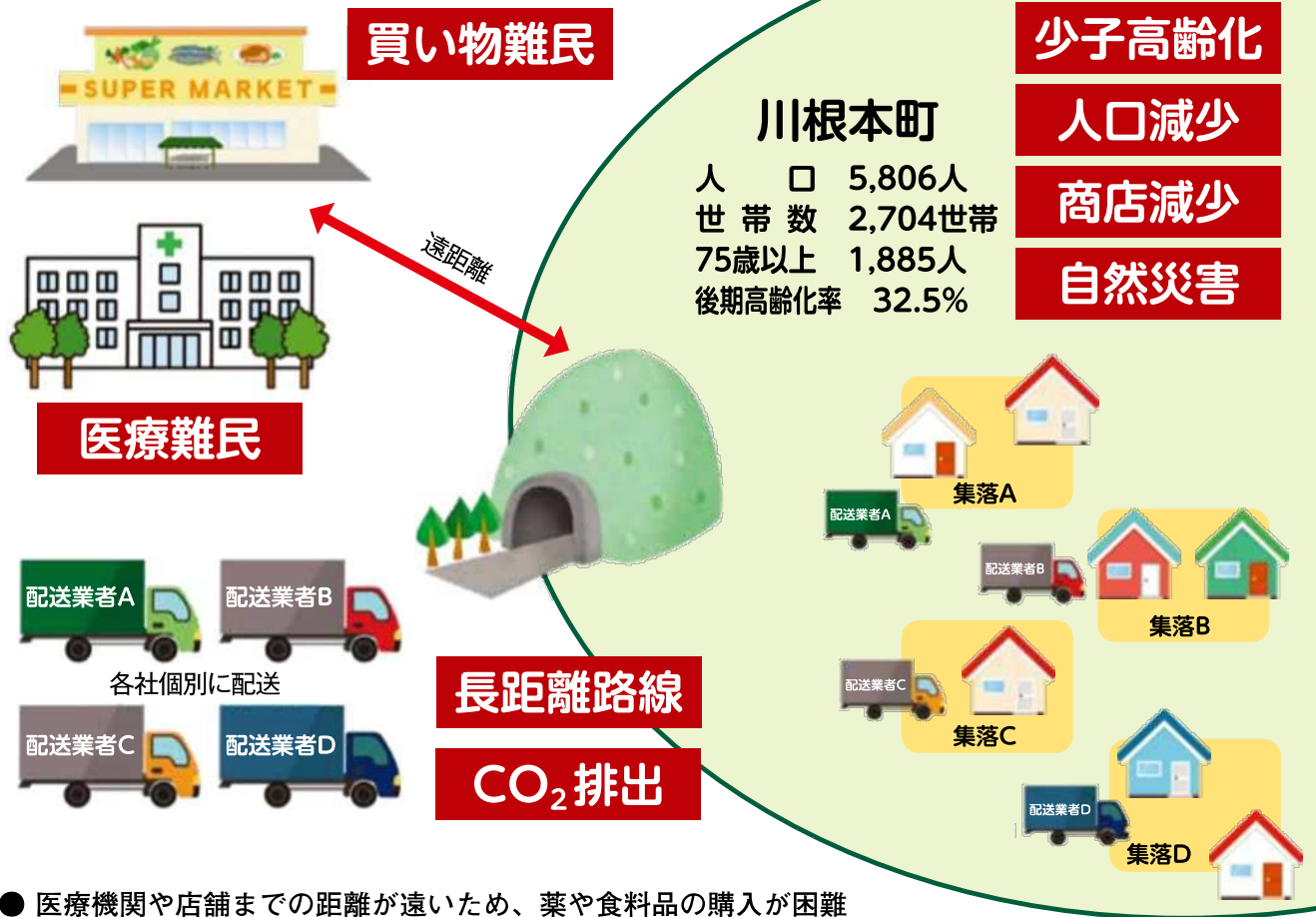
これまでの取組 in 川根本町

2023年9月	高郷河川敷、三ツ星オートキャンプ場（災害時を想定した実証実験）
	尾呂久保地区、吉町河内地区間の飛行（災害時を想定した実証実験）
2023年12月	坂京地区防災訓練での飛行（災害時を想定した実証実験）
	旧本川根小学校・中学校区間の食品運送（教育の一環としての実証実験）
	株式会社NEXT DELIVERYとの連携協定式を実施
2024年5月	新スマート物流SkyHub®サービス開始にあたり開所式を実施。田野口地区への飛行。
2024年6月	買い物代行サービスの開始



1_ 三ツ星オートキャンプ場での実証実験。2_ 吉町河内地区での実証実験。3_ 坂京地区防災訓練での実証実験。
4_ 旧本川根小学校・中学校区間の食品運送実証実験

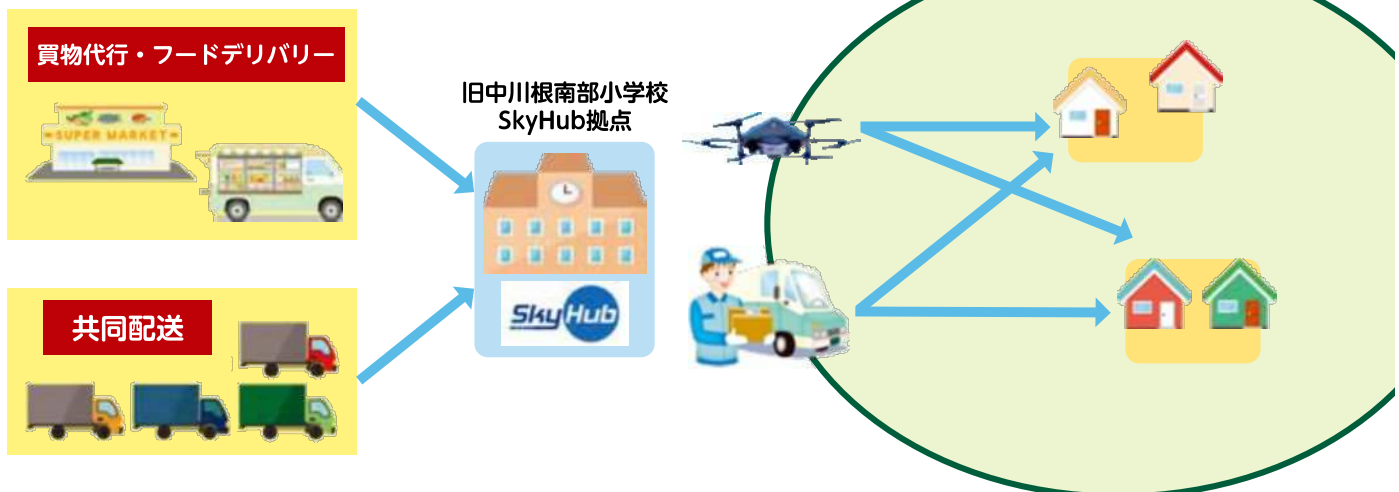
川根本町を取り巻く地域課題



- 医療機関や店舗までの距離が遠いため、薬や食料品の購入が困難
- 配送業者ごとに荷物を運搬することで物流コストがかかり、CO₂ 排出量も多い
- 自然災害などの要因により孤立集落が発生すると物流がストップする可能性がある

課題の解決に向けて

町では、**ドローン（遠隔操作の無人航空機）と自動車**を使った**買い物代行やフードデリバリー**などの**物流事業を開始します**。**下長尾地区の旧中川根南部小学校**を拠点とし、**ドローンの離着陸と車両運行を行います**。



物流ドローンの活用へ拠点開所

町は、旧中川根南部小学校に整備した「新スマート物流」拠点の開所式を開催しました。

式典には、ドローンを活用した地域課題の解決のために町と包括連携協定を結ぶ株式会社エアロネクスト（本社・東京都）とセイノーホールディングス株式会社（岐阜県）の関係者や蘭田町長が出席しました。式典では、実装後初のデモ飛行として、田野口地域振興センターまで鮮魚などを配送しました。

町長は「デジタルを活用し、物流に関する2024年問題への対応や、働き方改革に取り組んでいく。社会インフラの整備として進めていきたい」と期待を寄せました。

今後は、ドローン補助者の育成や飛行ルートの設定、着陸地点の調整などを進め、町内全域での実装を目指します。

また、ドローンでの配送開始は9月を見込み、それまでは自動車で食料や日用品の輸送を行います。



1_ ドローンを活用した新スマート物流 開所式の様子。2_ 離陸前、田野口地域振興センターへ運ぶ食料品をドローンに積み込む様子。3_ 田野口地域振興センターで2のドローンが着陸する様子。4_ 着陸したドローンから荷物を受け取る田野口地区の皆さん。

今回の飛行ルート



すずき ゆたか
田野口区長 鈴木 豊 さん

車の運転ができない方や、山の上の集落に住んでいる方は日用品や食料品の買い物に困る人が多いと思います。

ドローンであれば、自宅にいても短時間で荷物が届くため大変便利であると感じます。

今後は、もっと町内に普及していくことを期待したいです。

はじめましてSkyHub®（スカイハブ）川根本町です！

川根本町南部地域を中心に、食品や日用品をご自宅までお届けいたします！



旧中川根南部小学校を拠点に買い物代行とフードデリバリーサービスを提供しています。

免許返納で移動手段がない方、体調が悪く買い物に出られない方、子育て中で買い物時間が取れない方など、お気軽にこのサービスをご利用ください。

車でご自宅までお届けします。また、今年9月からはドローンでも配送する予定です。

一緒に働くメンバーも募集中！気軽にご連絡下さい。